

令和4年度シラバス

文化学園大学保育専門学校

科目名			授業の種類		授業担当者	
社会福祉			講義		荒木 園子	
学年	単位	時間数	授業回数	履修時期	選択・必修	
1	2	30	15	後期	幼免：選択	保育士：必修
〔授業の目的・ねらい〕 保育士という社会福祉の一分野の専門家として活動するに足る広範な知識を身につける。						
〔授業全体の内容と概要〕 教科書をベースに、具体的な支援事例も含めながら社会福祉の現状と課題を学ぶ。相談援助の項目では具体的な援助技法を学ぶ。各事項のまとめとふりかえりを定期的に行うことで、要点を整理し理解を深める。						
〔受講上の注意事項〕 授業の終わりに回収するコメント用紙が成績評価に関わるので、欠席した場合は当該ページの用紙を後日提出すること。						
〔使用テキスト〕 新基本保育シリーズ 社会福祉 中央法規			〔評価基準〕 出席状況、授業態度、毎授業のコメント用紙、期末試験			
〔授業の日程と各回のテーマ・授業内容〕						
回	項目		授業内容			
1	オリエンテーション～この授業で何を学ぶのか～		教科書全体を概観し本講義の全体像をつかみ、学習の進め方を理解する			
2	社会福祉の理念と歴史、子ども家庭支援		教科書第1講・第2講：社会福祉というものの大枠を学ぶ			
3	社会福祉の制度・法律・行政機関等		教科書第3講・第4講：制度面、関係する法律、関係する機関を学ぶ			
4	社会福祉の専門職、社会保障制度		教科書第5講・第6講：社会保障の考え方と制度を学ぶ			
5	まとめとふりかえり①		第1講～第6講をふりかえり、まとめシートの作成			
6	相談援助の理論		教科書第7講：相談援助に「理論」が必要なことを学ぶ			
7	相談援助の意義と機能		教科書第8講：相談援助の原則、目標、機能を学ぶ			
8	相談援助の対象と過程		教科書第9講：誰を対象にどんなプロセスで進むのかを学ぶ			
9	相談援助の方法と技術		教科書第10講：相談援助の具体的「方法・技術」を学ぶ			
10	まとめとふりかえり②		第7講～第10講をふりかえり、まとめシートの作成			
11	利用者保護、少子高齢化社会		教科書第11講・第12講：利用者保護の考え方を学ぶ			
12	障害者施策、在宅福祉・地域福祉		教科書第13講・第14講：障害者問題を考える、地域福祉を考える			
13	諸外国の社会福祉の動向		教科書第15講：各国の福祉制度の一長一短を学ぶ			
14	まとめとふりかえり③		第11講～15講をふりかえり、まとめシートを作成する			
15	試験		期末試験			
実務教員としての経歴						
実務経験と授業の関連						